



校訓

なかよく かしくく たくましく

ちがいを豊かさに 自分に夢と自信を

令和5年10月3日 第12号 文責 梶原 圭一



豊かな心を育む「芸術鑑賞会」

9月28日(木)に、令和5年度文化庁による文化芸術による子どもの育成総合事業により、東京アカデミック管弦楽団の「東京 nanairo アンサンブル」の皆さんを本校にお招きし、演奏会を開催しました。バイオリンやビオラ、チェロ、オーボエ、ピアノの生の演奏を聞き、その迫力に子どもたちも圧倒されていました。その演奏にきれいな歌声も加わり、笑顔で聞き入る子どもたちの表情が印象的でした。演奏された楽曲も、学校の学習に応じたものや、子どもたちが聞いたことがあるもので、体でリズムを取りながら音楽を楽しむ様子も見られました。心に残った曲はそれぞれ違うかもしれませんが、今回の芸術鑑賞会を通して、豊かな心が醸成されたことでしょう。猛暑も一段落し、季節は秋を迎えています。様々な秋の楽しみ方がありますが、「文化の秋」「芸術の秋」という言葉もあります。美しいものに感動する心を育む活動を、今後も計画していきたいと思ひます。



◆◆共に学ぶ 武蔵ヶ丘小!◆◆

学校では、子どもたちが安心・安全に学校生活を送ることができるよう、先生方も共に学び合う研修の時間を設けています。9月22日(金)に行った不審者対応避難訓練の後、大津署のスクールサポーターの方をお迎えし、子どもたち、そして自分たちの身を守るための方法を実践的に教えていただきました。後日本校を訪ねてこられた講師の方から、先生方の対応の素早さや身の守り方等を大変高く評価していただきました。

また、本校では、子どもたちが国語の授業に興味をもち、自分の考えをもったり、友達の発表からさらに考え方を広げたりする授業の進め方について研究しています。熊本県立教育センターの指導主事を講師としてお迎えし、国語の授業の進め方について学び合う研修を行いました。指導主事が先生役、本校の先生方が児童役になった模擬授業も行っていたが、大変学びが深まりました。

今後も先生方と共に考え、様々な意見を出し合いながら、より一層武蔵ヶ丘小の教育活動が充実していくよう、力を合わせて頑張っていきたいと思ひます。



<お知らせ>

インフルエンザに罹患する子が増えてきています。日中の温度差も大きく、体調管理が難しい季節ではありますが、一人一人が基本的な感染症対策に心掛けて、元気に登校してほしいと願っています。

<今後の主な予定>

10月 6日(金) 前期終業式
10月12日(木) 後期始業式

10月10日(火)～11日(水) 秋季休業日
10月24日(火) 熊本県教育委員会教育委員視察訪問